

降雨に伴うダム防災情報（終報）

釜房ダム管理所では、ダムへの流入量が減少し今後も増加する見込みがないことから、釜房ダム管理所は、23日17時30分に災害対策支部『注意体制』を解除しました。

1. 概要

釜房ダムでは、低気圧の影響による降雨により、ダム上流からの流入量が増加したことから、釜房ダム管理所では災害対策支部を設置して対応していましたが、ダムの流入量が減少し今後も増加する見込みがないことから体制を解除しました。

2. 釜房ダムの状況

平成22年 9月23日17時30分現在の釜房ダムの状況は次のとおりです。

● 流入量	42.91 立方メートル
● 放流量	42.22 立方メートル
● 貯水位の標高	143.14 メートル

3. 今後の見通し

ダムへの流入量は減少していますが、今後も河川の水量や気象及びダムからの情報にご注意してください。

関連情報はこちらを参照下さい。⇒ <http://www.thr.mlit.go.jp/kamafusa/index.html>

【問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所
宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6
電話 0224-84-2171
FAX 0224-84-4490
管理所長 松川 正彦（内線201）
管理係長 前田 充典（内線332）